

ワケネギ「東京小町」の周年栽培体系における生育特性の解明

【研究概要】

ワケネギ「東京小町」は、周年栽培が可能な品種として平成 29 年 2 月に品種登録され、生産現場に普及している。一方で、ワケネギ生産者が利用している在来系統や「埼玉県優良系統」との違い、あるいは収穫適期がわかりにくい、といった評価が上がっている。そこで、「東京小町」の作型ごとの収量性や収穫適期について、他の系統と比較しながら解明することを目的に試験を実施した。その中で今年度は下記の 3 つの成果が得られた。

- (1) ワケネギの春植え露地栽培における収穫期は、在来系統と比較して「埼玉優良系統」で 1 週間程度早く、「東京小町」で半月程度遅いことを明らかにした。
- (2) 上物収量は「埼玉優良系統」で在来系統と同等以上、「東京小町」で在来系統を下回る事が判明した。
- (3) 「東京小町」の春植え露地栽培での暫定的な作型表を作成した。